

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	ばる★キッズ足立
施設所在地	足立区中央本町4-3-23
法人名	生活協同組合パルシステム東京

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光っておもしろい!!!

<テーマの設定理由>

育てたお花を使って色水を作り、太陽の光に当て鮮やかな色彩を楽しんだところから光に興味を持ち始め、乳児クラスでも窓越しからの太陽の日の光を気にしている姿が見られた。はじめは暖かさを感じて窓に手を当てているように思ったが、どうやら窓に反射する光を手で触っていることに気が付き、ライトテーブルを活用してどんな反応をするか、もっと光に触れてみようと思い次のテーマとして設定した。

2. 活動スケジュール

ライトテーブルを使って光あそび(2月・3月)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ライトテーブル
- ・カラーセロハン
- ・色和紙
- ・色水を入れたボトル
- ・スケルトン玩具

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ライトテーブルの設置
- ・ライトテーブルの電源をON・OFFにしてライトテーブル自体の光を楽しむ
- ・カラーセロハン、色和紙、色水を入れたボトル等をライトテーブルの上に置き、色の変化を楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

ライトテーブルを設置すると「なんだらう?」という気持ちからライトテーブルの周りに集まり、保育者がスイッチを押しテーブルを明るくすると表情が和らぎ、驚きとともに笑みがこぼれる。明るくなったライトテーブルの上に手を伸ばし保育者がスイッチをOFFにし、光が消えると不思議そうな顔をする。それと同時にスイッチを覚え、自分たちで付けたり、消したりを繰り返す。パッと明るくなるその光の感覚を知り、楽しむ姿が見られた。その後、様々な素材を自分たちで好きなところに置き、素材の色の変化や色彩を楽しむ。



▲ライトテーブルに手を伸ばす



▲スイッチオフになると不思議そうな顔をした



▲素材や色での異なりを楽しむ

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・明るく照らされると表情が和らぎ、子どもたちが自ら手を伸ばす姿に気づく。
- ・電気が消えると表情が固まり、付くと笑みこぼれ、何だか楽しい気持ちになる様子。
- ・保育者が「きれいだね〜!」と声を掛けると子どもたちも「きれい!」と言葉を返し、光を通じて、楽しい空間を共有することができた。
- ・次回は自然物を活用して、乳幼児クラスでライトテーブルを活用し、みんなで楽しみたい。